

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 24 年 6 月 7 日 (2012.6.7)

【公開番号】特開 2010-246620 (P2010-246620A)  
 【公開日】平成 22 年 11 月 4 日 (2010.11.4)  
 【年通号数】公開・登録公報 2010-044  
 【出願番号】特願 2009-96648 (P2009-96648)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 4 月 13 日 (2012.4.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数種の絵柄を循環表示させる循環表示手段と、  
 前記絵柄の循環表示を開始させるべく操作される開始操作手段と、  
 役の抽選を行う抽選手段と、  
 前記絵柄の循環表示を停止させるべく操作される停止操作手段と、  
 前記役の抽選に当選した当選役と対応する当選絵柄が有効位置に所定の組合せを形成して停止したことに基づいて、入賞成立として遊技者に特典を付与する特典付与手段と、  
 前記役の抽選結果が特別役当選であって前記有効位置に特別絵柄の組合せが停止した場合、特別役入賞成立として遊技状態を特別遊技状態に移行させる特別遊技状態移行手段と、

前記特別遊技状態下で遊技媒体が予め定めた所定枚数払い出された場合、前記特別遊技状態を終了させる特別遊技状態終了手段と

を備えた遊技機において、

遊技状態に関わる状態情報を記憶する状態情報記憶手段と、

前記役の当選確率に関わる抽選情報を記憶する抽選情報記憶手段と、

前記状態情報記憶手段に記憶されている状態情報に基づいて、前記抽選手段が前記役の抽選を行う場合に用いる抽選情報を選択する抽選情報選択手段と、

前記特別遊技状態下で前記停止操作手段に特定操作がなされたことに基づいて、前記有効位置に特定組合せを停止させる停止制御手段と  
 を備え、

さらに、前記特別遊技状態下で前記有効位置に前記特定組合せが停止した場合に、前記状態情報記憶手段に第 1 状態情報が記憶されていれば、当該第 1 状態情報に代えて第 2 状態情報を前記状態情報記憶手段に記憶させる第 1 切替手段と、前記特別遊技状態下で前記有効位置に前記特定組合せが停止した場合に、前記状態情報記憶手段に前記第 2 状態情報が記憶されていれば、当該第 2 状態情報に代えて前記第 1 状態情報を前記状態情報記憶手段に記憶させる第 2 切替手段と、のうち少なくとも一方を備え、

前記状態情報記憶手段は、前記特別遊技状態が終了した際に記憶されている第 1 状態情報又は第 2 状態情報を、予め定めた所定条件が成立するまで記憶保持するものであって、

前記抽選情報選択手段は、遊技状態が前記特別遊技状態でない状況で前記状態情報記憶手段に前記第 1 状態情報が記憶されていることに基づいて、第 1 抽選情報を選択し、遊技状態が前記特別遊技状態でない状況で前記状態情報記憶手段に前記第 2 状態情報が記憶されていることに基づいて、前記第 1 抽選情報より少なくとも第 1 役の当選確率が高く設定された第 2 抽選情報を選択することを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記抽選情報選択手段は、遊技状態が前記特別遊技状態である場合、前記状態情報記憶手段に前記第 1 状態情報が記憶されていることに基づいて、特別遊技状態用第 1 抽選情報を選択し、前記状態情報記憶手段に前記第 2 状態情報が記憶されていることに基づいて、前記特別遊技状態用第 1 抽選情報と役の当選確率が異なる特別遊技状態用第 2 抽選情報を選択することを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

遊技状態が前記特別遊技状態以外の遊技状態から前記特別遊技状態に移行した場合、前記状態情報記憶手段に前記第 2 状態情報を記憶させる第 2 状態情報設定手段を備えたことを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の遊技機。